



コバンモチ [小判藪]

5本の樹

常緑 / 中高木 / 木本植物 / 在来種



科名 ホルトノキ科 (APGⅢ)

特記 生長：普通、雌雄異株

関東南部以西の暖地に自生する樹。潮風に強い
ため沿海地で配植されることが多い。樹名に‘モチ’
がつくが、モチノキ科ではなくホルトノキ科
の常緑高木。常緑樹ではあるが、古くなった葉
の一部が美しく紅葉する。雌雄異株で、花序に
淡黄色の小さな花をたくさんつける。



葉



花



新葉



古葉の紅葉

Memo

樹名は、「葉がモチノキに似て、小判の形をして
いるため」といわれるが、少々紛らわしい呼
称。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
花 期						■								
果 実		■										■		
紅 葉	(常緑樹だが、古くなった葉の一部が真赤に色づく)													
施 肥	■ (痩せ地でなければ不要)													
剪 定		■											■	

好みの環境				
日当り	陽	○	○	陰
土 壤	乾		○	湿
寒 さ	強		○	弱
暑 さ	強	○		弱
潮 風	強	○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○		○				

ポイント 関東南部以西の太平洋沿岸に自生する暖地
の樹。潮風には強いが寒さに弱いなどの
特性はホルトノキと共通する。霜など
寒害を受けると、葉が黄変することがあ
る。

剪 定 萌芽力があり剪定できるが、放任しても
自然にこんもりとした樹形になることが
多い。自然樹形を生かして楽しみたい。
剪定する場合、葉を輪生状につけるので、
枝の分岐点で枝抜き剪定するとよい。

病虫害は少ない。

病虫害

呼べる鳥  ルリカケス